

第83期

---

中間報告書

---

(平成27年4月1日から)  
(平成27年9月30日まで)



中日本興業株式会社

平成27年12月

株主の皆様へ

## 中日本興業株式会社

代表取締役社長 服部 徹

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

本年11月、皆様の温かいご支援のもと、営業開始60周年を迎えることができました。重ねてお礼申し上げます。

さて、当社は第83期第2四半期累計期間（平成27年4月1日から平成27年9月30日まで）の事業活動を終了いたしましたので、業績ならびに事業の概況につきましてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後も一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

### 目 次

事業の概況	2
四半期貸借対照表	5
四半期損益計算書	6
会社の状況	7
「株主ご優待券」について	10
株主メモ	

# 事業の概況

当中間期（第2四半期累計期間）におけるわが国経済は、企業業績の好調を背景に雇用や所得環境の改善が見られ、国内景気は緩やかながら回復基調が続いていたものの、中国の景気減速の懸念等の影響により、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような経営環境のもと当社におきましては、「感動の創造」をキーワードとする経営を心掛け、お客様目線に立った一層のサービスの充実を図り、感動をお届けできる商品のご提供に努めてまいりました。

この結果、当中間期（第2四半期累計期間）の売上高は19億46百万円（前年同期比27.2%増）、営業利益は1億19百万円（前年同期比6.8%減）、経常利益は1億21百万円（前年同期比7.4%減）、四半期純利益は81百万円（前年同期比0.4%増）となりました。

なお、当社の中間配当金につきましては、11月12日の取締役会におきまして、1株あたり30円とし、支払い開始日を12月2日と決定いたしております。

以下、事業別の概況をご報告いたします。

## 【シネマ事業】

映画興行界におきましては、前半の興行収入は前年を下回りましたが、夏興行では、洋画を中心に近年稀にみる大作のラインナップにより、業界全体を押し上げ、昨年同時期を上回る水準で推移いたしました。

このような状況のなか当事業では、満足いただける番組企画を心掛け、映画鑑賞の環境創りに留意するとともに、お客様に選んでいただけるように努めてまいりました。また、映画キャラクター商品、飲食商品の開発や販売促進にも一層注力し、売上向上に努めてまいりました。

主な上映作品といたしましては、洋画では、4月公開の「シンデレラ」、8月公開の3D映画「ジュラシック・ワールド」、および「ミッション・インポッシブル ロード・ネイション」、邦画では、7月公開の「HERO」、8月公開の「進撃の巨人 ATTACK ON TITAN」、および「日本でいちばん長い日」、アニメでは、6月公開の「ラブライブ! The School Idol Movie」、7月公開の「バケモノの子」、および3D映画「ミニオンズ」などが高稼働いたしました。

そのほか、ODS（映画以外のデジタルコンテンツ）では、ゲキ×シネ「蒼の乱」やシネマ歌舞伎「三人吉三」などの番組を編成いたしました。

また、「ミッドランドシネマ名古屋空港」におきましては、映画の黄金時代の傑作娯楽作品を集めた「新・午前十時の映画祭」を上映し、大変ご好評いただきました。

なお、「ミッドランドスクエア シネマ」および「ミッドランドシネマ 名古屋空港」では、動員ならびに興行収入において、お盆の期間に週間新記録、および8月には月間新記録を更新いたしました。

この結果、当事業では、売上高は14億12百万円、営業利益は1億27百万円となりました。

#### 【リラクゼーション事業】

飲食部門の名古屋市千種区の「覚王山カフェJi.Coo.」におきましては、地域密着型の運営を心掛け、メニュー・サービスの一層の充実を図り、順調に推移いたしました。また、4月から「食文化創造室」を設け、今後の展開を視野に置き、情報収集をするとともに、快適空間の創造に努めてまいりました。

一方、温浴部門の名古屋市中川区の「太平温泉 天風の湯」、および愛知県江南市の「松竹温泉 天風の湯」におきましては、競合店舗が多い中、近隣の顧客開発を強化し、引き続き地域密着型の運営を心掛け、店舗独自のイベントの実施やサービスの充実を図り、お客様に満足いただける店舗創りに努めてまいりました。

しかしながら、若干の改善が見られたものの、近隣の大規模施設進出の影響を大きく受け、依然として厳しい状況でありました。

この結果、当事業では、売上高は3億86百万円、営業損失は14百万円となりました。

#### 【アド事業】

当事業におきましては、商材研究と開発により、質の向上、ならびに競争力を上げ、積極的な営業展開で商圈の拡大を図ってまいります。得意分野の映画宣伝や関連サイン工事をさらに伸ばし、売上の上積みを目指してまいりました。

他に、コインパーキングなどの看板製作が引き続き順調に推移し、売上向上に寄与いたしました。

この結果、当事業では、売上高は1億48百万円、営業利益は6百万円となりました。

### 今後の見通し

今後のわが国経済は、景気の回復基調が続いているものの、海外の政治情勢の悪化、円安による原材料価格の上昇などの不安要素もあり、先行き不透明な状況は依然として続くものと思われまます。

当社におきましても、厳しい経営環境が続くものと思われまますが、引き続きお客様の感動の創造に努め、サービスの一層の充実を推進してまいります。

シネマ事業では、映画鑑賞の環境にこだわり、魅力的かつ効率的な番組編成を行い、お客様のニーズに応えるサービスに努めてまいります。また、会員システムの見直しを図り、満足いただける制度にまいります。

当下半期の予定上映作品といたしましては、洋画では、12月公開の「007／スペクター」、および3D映画「スター・ウォーズ フォースの覚醒」、3月公開の3D映画「バットマンvsスーパーマン ジャスティスの誕生」、邦画では、12月公開の「杉原千畝 スギハラチウネ」、および「母と暮らせば」、3月公開の「暗殺教室 -卒業編-」、アニメでは、12月公開の「映画 ハイ☆スピード! -Free! Starting Days-」、および「映画 妖怪ウォッチ エンマ大王と5つの物語だニャン!」、3月公開の「アールと少年」など、幅広いジャンルの良質な作品を予定しております。

他に、ODSでは「MET ライブビューイング」、「シネマ歌舞伎」などの作品を予定しております。

また、名古屋駅前に平成28年6月末竣工予定のシンフォニー豊田ビルに出店するシネマコンプレックスですが、名称を「ミッドランドスクエア シネマ2」と決定いたしました。7スクリーン・1,050席を予定し、文化・交流の集積地としての「名古屋駅前」に相応しい都市型シネマコンプレックスとして、既存の「ミッドランドスクエア シネマ」と合わせて14スクリーン体制となることで、より多くの映画作品やODSなど多彩な番組が上映可能となります。現在は、具体的な運営計画を立案中であり、全社一丸となり、万全な体制で同年夏の開業を目指してまいります。

リラクゼーション事業では、近隣の営業を確実にを行い、顧客の囲い込みを図ってまいります。また、お客様に満足いただけるよう、積極的なイベントの実施やサービスの提供で、売上向上に努めてまいります。

アド事業では、地元東海地区をはじめ、全国にも積極的な営業展開を図り、売上向上に努めてまいります。

サービス業を営んでいる当社では、お客様に選ばれる施設を目指し、一層の精進をしまいる所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

# 四半期貸借対照表

(平成27年9月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>資 産 の 部</b>		<b>負 債 の 部</b>	
<b>流 動 資 産</b>	<b>1,353,696</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>805,802</b>
現金及び預金	673,171	買掛金	322,279
受取手形及び売掛金	127,781	1年内返済予定の長期借入金	131,196
有価証券	310,274	リース債務	55,290
商品	7,102	未払金	2,359
前払費用	24,937	未払法人税等	42,662
預け金	59,879	未払費用	46,731
繰延税金資産	7,678	賞与引当金	14,480
その他	143,714	その他	190,803
貸倒引当金	△844		
<b>固 定 資 産</b>	<b>3,740,969</b>	<b>固 定 負 債</b>	<b>523,050</b>
<b>有 形 固 定 資 産</b>	<b>(2,738,159)</b>	長期借入金	22,298
建物	1,795,067	リース債務	99,201
構築物	56,874	退職給付引当金	59,215
機械装置	151,734	長期未払金	39,500
車両運搬具	607	資産除去債務	54,419
器具備品	59,062	受入保証金	207,672
土地	669,168	繰延税金負債	40,745
建設仮勘定	5,644		
<b>無 形 固 定 資 産</b>	<b>(79,285)</b>	<b>負 債 合 計</b>	<b>1,328,853</b>
電話加入権	1,147	<b>純 資 産 の 部</b>	
ソフトウェア	78,137	<b>株 主 資 本</b>	<b>3,629,481</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>(923,524)</b>	資本金	(270,000)
投資有価証券	284,530	資本剰余金	(13)
差入保証金	635,388	資本準備金	13
長期前払費用	3,606	利益剰余金	(3,426,593)
		利益準備金	67,500
		その他利益剰余金	3,359,093
		配当準備積立金	361,912
		別途積立金	2,380,000
		繰越利益剰余金	617,181
		<b>自 己 株 式</b>	<b>(△67,126)</b>
		評価・換算差額等	136,331
		その他有価証券評価差額金	(136,331)
<b>資 産 合 計</b>	<b>5,094,666</b>	<b>純 資 産 合 計</b>	<b>3,765,812</b>
		<b>負 債 純 資 産 合 計</b>	<b>5,094,666</b>

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

# 四半期損益計算書

(平成27年4月1日から  
平成27年9月30日まで)

(単位：千円)

科 目	金	額
売 上 高		1,946,647
売 上 原 価		974,265
売 上 総 利 益		972,381
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		853,338
営 業 利 益		119,043
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	214	
受 取 配 当 金	2,525	
協 賛 金 収 入	1,800	
雑 収 入	1,301	5,841
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	1,710	
雑 損 失	1,666	3,376
経 常 利 益		121,508
特 別 損 失		
固 定 資 産 除 却 損		161
税 引 前 四 半 期 純 利 益		121,346
法 人 税 等		39,967
四 半 期 純 利 益		81,378

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

# 会 社 の 状 況

(平成27年 9 月30日現在)

## ■ 会社概要

商 号 中日本興業株式会社 Nakanihon KOGYO. CO. Ltd.  
本 社 名古屋市中村区名駅四丁目 7 番 1 号  
設 立 昭和29年 7 月23日  
資 本 金 2 億7,000万円  
従業員数 51名

## ■ 主要な事業所

### ・シネマ事業

#### <劇 場>

ピカデリー (2) 名古屋市中村区  
ミッドランドシネマ 名古屋空港 (12) 愛知県西春日井郡豊山町  
ミッドランドスクエア シネマ (7) 名古屋市中村区

(注) 1. ( ) 内の数は、スクリーン数です。  
2. 「ミッドランドスクエア シネマ」は、当社と株式会社松竹マルチプレックスシアターズ(東京都中央区)との共同事業体が運営する劇場です。

### ・リラクゼーション事業

#### <飲 食 店>

覚王山カフェ Ji.Coo. 名古屋市中村区

#### <浴場施設>

太平温泉 天風の湯 名古屋市中川区  
松竹温泉 天風の湯 愛知県江南市

### ・アド事業

#### <展示装飾および看板の製作、広告代理店>

中日本エージェンシー 名古屋市中村区

## ■ 役員

代表取締役社長	服部 徹	
常務取締役	原田 克己	感動創造本部本部長
取締役	三田 則男	感動創造支援本部本部長、 経営企画部上席部長、経理部上席部長
取締役	山口 千秋	(社外取締役)
取締役	大谷 信義	(社外取締役)
常勤監査役	佐藤 桂一	
監査役	新井 紀夫	(社外監査役)
監査役	岡本 安史	(社外監査役)
執行役員	貴田 吉晴	感動創造支援本部副本部長、 経営企画部部長、総務部部長
執行役員	小塚 康	感動創造本部副本部長、興行部部長

### ホームページのご案内

当社のホームページにて、事業内容、サービス案内、決算情報等に関する詳しい情報がご覧いただけます。

<http://www.nakanihonkogyo.co.jp/>

中日本興業 検索

## ■ 株式の状況

発行可能株式総数	2,000,000株
発行済株式の総数	531,106株（自己株式8,894株を除く）
株主数	2,809名（前期末比10名減）

## ■ 大株主

株 主 名	持 株 数	持株比率
東 和 不 動 産 株 式 会 社	40,000株	7.53%
ト ヨ タ 自 動 車 株 式 会 社	30,000株	5.64%
松 竹 株 式 会 社	20,000株	3.76%
岡 本 藤 太	7,400株	1.39%
株 式 会 社 三 菱 東 京 U F J 銀 行	5,400株	1.01%
服 部 徹	5,200株	0.97%
服 部 清 純	4,500株	0.84%
廣 野 純 弘	4,392株	0.82%
濱 谷 亘 匠	4,300株	0.80%
服 部 純 子	4,000株	0.75%

（注） 持株比率は自己株式(8,894株)を控除して計算しております。

## ■ 所有者別株式分布状況

所 有 者	株 式 数	比 率
金 融 機 関	5,400株	1.00%
金 融 商 品 取 引 業 者	83株	0.02%
そ の 他 の 法 人	101,700株	18.83%
外 国 法 人 等	0株	0.00%
個 人 ・ そ の 他	423,923株	78.50%
自 己 名 義 株 式	8,894株	1.65%
計	540,000株	100.00%

## 「株主ご優待券」について

当社の株式1単元（100株）以上を期末（3月末日）および中間期末（9月末）に保有している株主の皆様に対し、次の要領で「株主ご優待券」を発行いたします。

**3月末現在**の株主の皆様には、8月、9月、10月、三ヶ月間内でご利用いただける「株主ご優待券」および11月、12月、翌年1月、三ヶ月間内でご利用いただける「株主ご優待券」を発行し、6月の定時株主総会終了後、決議ご通知に同封のうえ株主の皆様にご送付いたします。

**9月末現在**の株主の皆様には、2月、3月、4月、三ヶ月間内でご利用いただける「株主ご優待券」および5月、6月、7月、三ヶ月間内でご利用いただける「株主ご優待券」を発行し、12月初旬に中間報告書に同封のうえ株主の皆様にご送付いたします。

### **発行基準**

100株以上	5枚（使用期間三ヶ月）	半期	10枚
200株以上	10枚（使用期間三ヶ月）	半期	20枚
300株以上	15枚（使用期間三ヶ月）	半期	30枚
400株以上	20枚（使用期間三ヶ月）	半期	40枚
500株以上	25枚（使用期間三ヶ月）	半期	50枚
1,000株以上	40枚（使用期間三ヶ月）	半期	80枚
2,000株以上	50枚（使用期間三ヶ月）	半期	100枚
4,000株以上	75枚（使用期間三ヶ月）	半期	150枚

### **ご利用要領**

- 「株主ご優待券」を下記映画館にてご利用の場合、無料入場券としてご利用できます。（1枚で1名様有効）

映画館	住所・電話番号
ピカデリー	名古屋市中村区名駅4-9-8 センチュリー豊田ビル2F (052) 551-5461
ミッドランドシネマ 名古屋空港	愛知県西春日井郡豊山町豊場林先1-8-501 エアポートウォーク名古屋内 (0568) 39-3911
ミッドランドスクエア シネマ	名古屋市中村区名駅4-7-1 ミッドランドスクエア 商業棟5F (052) 527-8808

※3D映画については、「ピカデリー」・「ミッドランドシネマ 名古屋空港」でのみ3D鑑賞料金（400円）をご負担のうえ、ご利用可。  
（ミッドランドスクエア シネマは、ご利用不可。）

- 「株主ご優待券」を下記スーパー銭湯にてご利用の場合、「株主ご優待券」1枚と下記両店共通の「全日ご招待券」3枚を、各店の受付にて交換いたします。（「全日ご招待券」の有効期限は、交換日の翌月末日となります。）

スーパー銭湯	住所・電話番号
太平温泉 天風の湯	名古屋市中川区平戸町2-1-10 (052) 355-4126
松竹温泉 天風の湯	愛知県江南市前飛保町栄378-15 (0587) 53-4126

# 株 主 メ モ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関 同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料)
公告掲載新聞	中部経済新聞
上場取引所	名古屋証券取引所 第二部 (証券コード: 9643)
インターネットアドレス	<a href="http://www.nakanihonkogyo.co.jp/">http://www.nakanihonkogyo.co.jp/</a>

## 単元未満株式の買取、住所変更等、 株式に関するお手続きについて

株式に関するお手続きは、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとされており、お取引のある証券会社等にご照会ください。

なお、特別口座に記録された株式に関するお手続きは、上記の三菱UFJ信託銀行で承っております。特別口座の一部お手続き用紙のご請求は、次のお電話およびインターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。

電話 0120-244-479 (通話料無料)

インターネットアドレス <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>